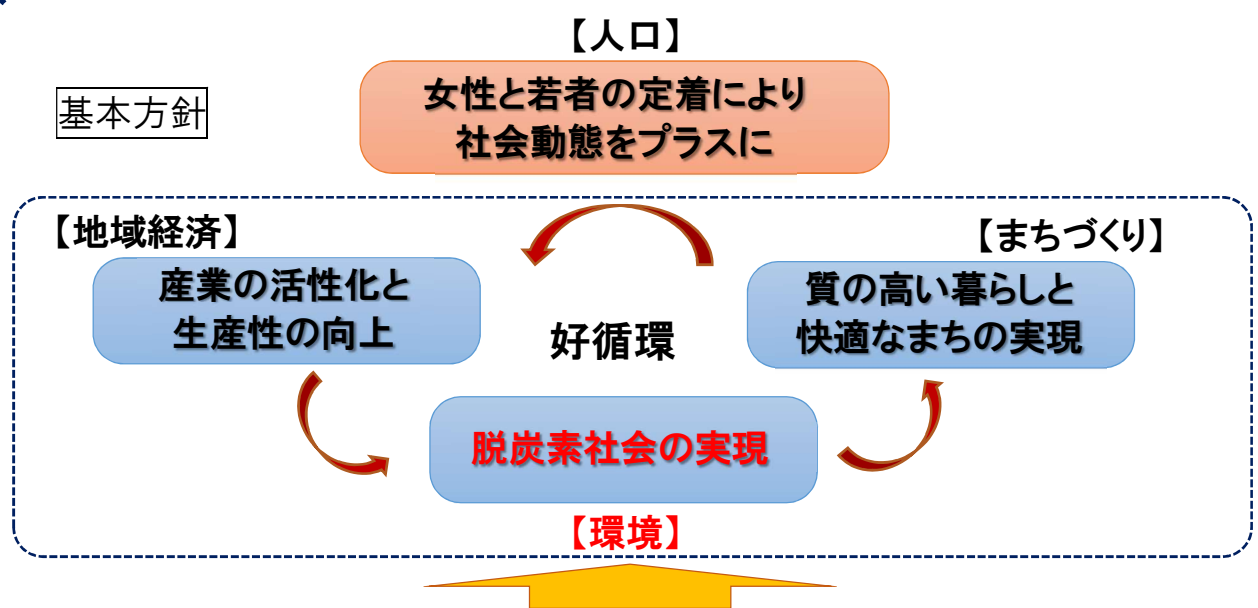


## 第2期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略【改訂版】の概要

### ポイント

- 新型コロナウイルス感染症拡大によって、明らかになった課題、新しいトレンドを受け、**ウィズコロナ・ポストコロナ時代を見据えて戦略を強化**
- 基本方針に、新たに「**脱炭素社会の実現**」を加え、人口・地域経済・まちづくり・環境の課題に一体的・重点的に取り組み、SDGsを原動力とした持続可能な社会を目指す
- **デジタルトランスフォーメーション(DX)推進による質の高い社会の構築**を目指すことを、横断的な視点として位置付け

### SDGsの推進



#### 具体的な施策

#### I しごとの創出

- 1 市内企業への就職促進、新たな働き手の確保
  - 2 地域経済活性化の推進
- 〔・市内企業のデジタルトランスフォーメーション推進  
・脱炭素に向けたグリーン成長の実現〕

#### II 新しいひとの流れ

- 1 定住・移住の促進  
(若い世代の移住やIT系企業誘致の促進)
- 2 観光・イベント等を通じた「関係・交流人口」の創出・拡大

#### III 女性活躍、若い世代の結婚・出産・子育て

- 1 女性の就業促進
- 2 子育てしやすいまち

#### IV 住みよいまちづくり

- 1 都市ブランドの構築  
(感染症などに備え、安心して暮らせる地域共生社会づくり)
- 2 地域間連携
- 3 コンパクト・プラス・ネットワーク

#### 横断的視点

国の施策対応(特区・税制など)  
地方創生推進のためのデジタル技術活用

(赤字)改訂版で新たに位置づけ